

中学生の「税についての作文」

〔和歌山県納税貯蓄組合総連合会 会長賞〕
〔日高地方租税教育推進協議会 優秀賞〕

日本の税金と世界の税金

日高中学校2年

笹本 明日香



(敬称略)

てや、日本との違いなどを調べてみることにしました。

まず、日本の消費税は他の国に比べて高い方なのか、低い方なのかを知りたかったのでインターネットで「世界の消費税率ランキング」を調べてみました。すると、上位3か国は、ハンガリー、スウェーデン、デンマークでした。1位のハンガリーの消費税率はなんと、25%でした!!それに比べ日本は8%、ランキングでは32位でした。私は、日本の消費税は世界の中でもかなり高い方だと思っていたので、正直驚きました。そこで私は新たな疑問を抱きました。それは、「消費税が高すぎて、国民の人は困らないのかな?」

私達は、他の国の税金のことにしても、私達も困らないのかな?という事があると思います。なので私は、日本以外の国の税について

りますし、大変だと思えますが、高すぎると買い物をする時に困ると思つたからです。しかし、国民の人は、「消費税が高くて幸せ。」という人がとても多かったのです。ますます疑問に思つた私は、「消費税25%でも幸せ?スウェーデンと日本で違う消費税の使われ方とは」という記事を読みました。スウェーデンもハンガリーに並び消費税が高いことで有名ですが、記事の中で、スウェーデン留学の経験があると、いう太田さんという人は、「スウェーデンも日本も充実した福利厚生を兼ね揃えている国である事には間違いなく、万が一の時の支援の厚さは両国とも似ています。しかし、スウェーデンには、万が一以外の日常の中にも福祉がふんだんに織り込まれている。」

「消費税が高くて幸せ。」という人がとても多かったのです。ますます疑問に思つた私は、「消費税25%でも幸せ?スウェーデンと日本で違う消費税の使われ方とは」という記事を読みました。スウェーデンもハンガリーに並び消費税が高いことで有名ですが、記事の中で、スウェーデン留学の経験があると、いう太田さんという人は、「スウェーデンも日本も充実した福利厚生を兼ね揃えている国である事には間違いなく、万が一の時の支援の厚さは両国とも似ています。しかし、スウェーデンには、万が一以外の日常の中にも福祉がふんだんに織り込まれている。」

「消費税が高くて幸せ。」という人がとても多かったのです。ますます疑問に思つた私は、「消費税25%でも幸せ?スウェーデンと日本で違う消費税の使われ方とは」という記事を読みました。スウェーデンもハンガリーに並び消費税が高いことで有名ですが、記事の中で、スウェーデン留学の経験があると、いう太田さんという人は、「スウェーデンも日本も充実した福利厚生を兼ね揃えている国である事には間違いなく、万が一の時の支援の厚さは両国とも似ています。しかし、スウェーデンには、万が一以外の日常の中にも福祉がふんだんに織り込まれている。」

「消費税が高くて幸せ。」という人がとても多かったのです。ますます疑問に思つた私は、「消費税25%でも幸せ?スウェーデンと日本で違う消費税の使われ方とは」という記事を読みました。スウェーデンもハンガリーに並び消費税が高いことで有名ですが、記事の中で、スウェーデン留学の経験があると、いう太田さんという人は、「スウェーデンも日本も充実した福利厚生を兼ね揃えている国である事には間違いなく、万が一の時の支援の厚さは両国とも似ています。しかし、スウェーデンには、万が一以外の日常の中にも福祉がふんだんに織り込まれている。」

【和歌山県知事賞】

(敬称略)

私達の暮らしと税金

日高中学校1年

高橋 生侃



僕は、税金について興味がなく、考えた事ありませんでした。でも、税金について調べてみると、たくさん税金がある事が分かりました。

そもそも税金とは何か、なぜ国民が税金を納めなければいけないのか、辞典で探してみました。「国や都道府県、市町村は、僕達が豊かで安心した暮らしができるように様々な、公共サービ

スを行い、これらの公共サービ
スを行うために必要な費用は、
国民が納めている税金によっ
て、まかなわれている」という事
が分かりました。

僕の知っている税金として
は、消費税だけでしたが、身近に
ある税金としては、今、僕が住ん
でいる家にも税金がかかってい
ました。それは、固定資産税で
す。僕は、温泉が大好きなので
よく行きますが、温泉に入るだ
けでも、入湯税がかかっていた
のです。働いて頂く給料にも、税
金を納めなければいけないので
す。又、車を持っているだけで
も、税金がかかっていたり、他に
も、五十種類の税金があったと
言う事に驚きました。

最近、田舎に住んでいる祖父
の家に住きました。そこは、過疎
化が進んでおり、若者の定住者
を求めて、村営住宅がたくさん
建っています。それにも、村の税
金でまかなわれていたり、交通
の便では、コミュニティバス
という小さなバスも税金で運営

されています。車を運転出来な
いお年寄りにとっては、大変あ
りがたい事だと思いました。又、
僕達の暮らしや安全を守る消防
士、警察官などの給料は、税金
でまかなわれて、この国の治安
が保たれていたのです。今、僕の
通っている町立中学校も税金が
使われ、例えば、校舎や机、椅子
など学校での勉強が快適に出来
る環境を、整えてくれているの
です。医療の面で、自己負担が少
なくてすむのも、みんな納める
税金でまかなわれている事は、
とてもありがたい事だと思いま
した。

この様に、僕達の暮らしは、
様々な税金で助けられていたの
です。もし、この税金がなかった
らと考えると、とても不安にな
りました。

日本では、昔から租庸調とい
う重い税金に悩まされていまし
たが、時代とともに変化を繰り
返し、人々の暮らしに影響を与
えてきました。以前は、消費税ゼ
ロパーセントという時代もあり

ましたが、国の借金が増えてい
き、今では、八パーセントに増税
してきました。更に又、十パーセ
ントという政府の考えが出てき
ているのです。増税しないと国
の借金が減りません。でも、国民
にとっては、大きな負担となっ
てくるのです。僕にとっては、悪
い事か良い事分かりません。
最後に、国民一人一人が納め
た税金を我が国の為に、政府が
責任を持って、大切に使うって
欲しいと思いました。